

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名 防府市なかよし園

公表日 2026/2/6

		チェック項目	はい	いいえ	未回答	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。		8		・仕切りやつい立等を使い区切っている。 ・狭く感じる事もありますが、他児の行動から刺激を受け、成長や世界の拡がりに繋がっているという利点もあります。	・子どもの身体の成長と共に圧迫感を感じる事もあります。決められた空間の中で物の配置等出来る限りの工夫をし空間確保をする必要があります。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	7	1			・子どもの状態によっては、職員不足と感じる事もあります。一人一人がス自身及びチームとしてのスキルアップを意識しながら研鑽に励みたいと思います。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	1	7		・バリアフリーはある。	・トイレが男女一緒に1個ずつは児が大きくなり不便を感じる。 ・個別スペース確保が難しい状態でトイレにこもってしまう児もおられます。トイレ誘導等も時間帯が重ならない様、工夫しながら進める意識も必要です。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	3	5		・室内は狭いが、活動場所を屋外にしたり隣接する児発の建物を利用している。 ・机や椅子は個人の身体的特徴に合わせ、活動内容によって机は折りたたむ等し空間の確保をしています。	・物が多く、整理整頓が上手く行っていないのが現状です。棚の購入の検討や、要・不要の分別、適度な量を保つ、使用が終わった活動の材料等をすぐに片づける等、一人一人が意識する必要があります。

	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・蛇腹カーテンなどを使用し工夫している。</li> <li>・子ども個々が居場所を選択できるような環境整備を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体調不良者の隔離など、状況によっては確保が難しく、空間の仕切り方の工夫を検討して行きたいと思います。</li> </ul>
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日、朝礼時業務内容や支援内容について振り返りをして職員全員で検討し改善に繋がっています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議などをスムーズに進める為にも、事前に資料の読み込みをし、ある程度情報を個々の頭の中で整理する事を心がけたいと思います。</li> <li>・仕事内容は臨機応変に互いにフォロー出来るとより良い業務改善に繋がると思います。</li> </ul>
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8			<ul style="list-style-type: none"> <li>・モニタリングや保護者総会を開いたりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お迎えの際等、日頃の何気ない会話などからも保護者の意見を汲み取ることを心がけていきたいと思っています。</li> </ul>
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8			<ul style="list-style-type: none"> <li>・モニタリングの次の日に情報共有をしている。</li> <li>・翌日に前日の振り返りをし、反省点や改善点などを共有しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議だけでなく、日頃の何気ない会話などからも職員の意見を拾い上げて行くことを心がけて参ります。</li> </ul>
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	5	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在第三者外部評価は行っていません。必要と判断された場合はすみやかに実施できる様、体制を整える必要があると考えています。</li> </ul>
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な研修の情報提供をしており、本人の希望に沿って参加する時間を確保しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修に参加することで業務の時間が減り、業務が渋滞していることもあります。時間確保の必要性も感じていますが、研修前に計画的に仕事を終わらせるという意識を持つことを習慣化することが必要です。</li> </ul>
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8			<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援プログラムについてはホームページに記載したり、玄関に掲示や個別支援計画にも記述しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も保護者様には計画説明時に詳細にお伝えするよう心掛けます。</li> </ul>

適切な支援の提供	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8			・アセスメントやモニタリング、会話の中で出て来た保護者のニーズを拾い上げ、計画に反映しています。	・保護者の方からのニーズや課題、職員が感じる課題を抽出しながら、今後も計画を作成していきます。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	1		・多視点で検討している。 ・保護者のニーズだけではなく、本人の特性や性格なども考慮しながら計画作成を行っています。	・今後も保護者には児の様子や自宅、学校、デイで出来ていること等話をしながら、児に取って最善の利益を考慮した計画作りに努めます。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8			・支援会議を実施し共有しています。職員から出た疑問点や確認点、日頃の様子などは計画説明の際に保護者と共有しています。	・今後も計画に沿った支援を実施出来る様、職員一人一人が計画を意識し支援して参ります。 ・計画内容を確認しやすい仕組みも考える必要があります。
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	1	1	・ほのほのソフトの中のアセスメント評価表を利用し日々の行動観察を含むアセスメントを行っています。 ・行動の確認の為に独自に表を作成し、必要に応じて活用しています。	・職員全員がアセスメントの共通認識と理解に努めていきます。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8			・すべての項目が当てはまる様、計画を作成しています。	・移行支援、地域支援、地域連携に関しては、今後関係機関等との連携を行いながら力を入れて行く必要があると思います。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8			・活動内容については年間は年度末に、月間は職員会議で日々は朝礼で内容の共有を行っています。	・子どもの成長や変化に気付き、内容を考え、次の子どもの成長に繋げる事が出来る様、チームで考えていきます。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8			・各月でメインになる職員を変えている事で、それぞれの個性が出ています。	・自分以外の職員の活動内容も参考にしながら自分なりのアレンジを加える等、出来る限りの工夫をしながら進めて参ります。 ・製作の割合を考えながら工夫していく必要があります。

19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8			・子どもの成長やその時の状態に合わせて計画を作成しています。空間がワンフロアという事もあり、なるべく集団の中で成長していく事が出来る様意識しています。	・今後も子どもの状況に応じた活動内容を計画していきたいと思います。
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8			・毎回朝礼で実施しています。	・今後も連携を意識して参ります。 ・コミュニケーションをしっかりと取りながら、チームでの支援を充実させていきたいと考えます。
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7		1	・毎回終礼で実施しています。（学校休業日のみ）	・今後も連携を意識して参ります。 ・支援後の振り返りを行い、必要に応じて検討事項があれば皆で共有していくよう努めます。
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8			・日々の支援の記録は取ることが出来ていません。記録は適宜回覧し、共有しています。	・今後も記録漏れなど内容にしっかりと記録を取り、検証改善に努めます。
23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8			・半年に一度モニタリングを実施しています。子どもの成長もあり、保護者のニーズもなるべく取り入れる様意識しています。	・今後も子どもの成長に繋がる支援内容を意識して計画作成に努めます。
24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	7		1		・ガイドラインを定期的に見直しながら支援を行っていきます。
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8			・選択肢をいくつか用意しています。子どもによって数、対象物等を変え工夫しています。	・今後も子供の発達段階に合わせ、自己決定能力が身に着くよう支援を行います。
26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7		1	・会議の前には関わっている職員間で情報共有することを心がけています。 ・担当職員が同席しても良いと思う。	・会議に参加の際には職員間の情報共有を行い、個人的な判断で話をしないよう心掛けます。
27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	2	1	・医療機関との連携については直接行っていません。鼻腔からの吸引については保護者を通して医師の指示書を頂くようにしています。	・今後、必要に応じて連携を図っていくように努めます。

関係機関や保護者との連携	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8			<ul style="list-style-type: none"> <li>・お迎え時に口頭などで情報交換している。</li> <li>・必要に応じて情報交換、共有をしています。学校のホームページなどでも確認をしています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時等、学校の先生方と情報共有をし、臨機応変に対応していきたいと思います。</li> </ul>
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・同法人の児発との情報共有や相互理解するようにしています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同法人以外は、必要に応じて情報共有や相互理解を深めていくよう努めます。</li> </ul>
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	8			<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報を求められた際には情報提供を行い、参加を求められた際には担当者会議にも参加しています。（オンライン）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報を提供できる体制づくりに努めます。</li> </ul>
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	2	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達障害者支援センター等の講師派遣事業を利用し定期的に助言などを受けられるような機会を設けていきたいと思います。</li> </ul>
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	4	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在実施できておらず、今後検討していく必要があります。</li> </ul>
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	7		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協議会の中の子ども発達部会や研修部会へ積極的に参加しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も積極的に参加してまいります。</li> </ul>
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8			<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回お迎えの際に当日の様子等をお話しています。連絡帳にもなるべく記載するように心がけています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も保護者との共通理解を念頭に置き、保護者の言葉を受け止め、職員間の共有に努めます。</li> </ul>
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メンター相談会や講演会の案内等の情報を共有している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアレントトレーニングは行っていませんが、引き続き情報の提供と必要に応じて助言等の支援を行えるように努めます。</li> </ul>
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8			<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約時、計画の説明時、保護者から尋ねられた時等、具体的に話をし理解してもらえよう努めています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不明点などを気軽に相談できるよう保護者との関係性を築き、説明の際には丁寧且つ具体的にお伝え出来るよう心がけます。</li> </ul>	

37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8			・モニタリングの際に書いてもらっています。 ・計画説明の際にも保護者からお話を聞いています。	・今後も保護者の方と一緒にお子様の利益を最優先に考えていきます。
38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8			・計画書を提示し、計画書に沿って説明を行っています。	・計画書を提示し丁寧に説明と質疑応答する事で同意を得られるよう心掛けます。
39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8			・お迎えの際や個別等、その都度応じています。	・今後も保護者の悩みに寄り添い、必要に応じて面談や相談・助言・支援を行っています。
40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6	2		・行事などで保護者同士の交流する機会を設けている。	・きょうだい同士ではできていない。 ・兄弟同士での交流する機会の設置を検討する必要がある。
41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8			・意見箱の設置をしています。	苦情を受け付けた際には真摯に受け止め、迅速な対応と信頼回復に努めます。
42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	1		・毎月園だよりの中で活動や保健だよりをお伝えしています。	・より充実した内容をお届けできるよう努めます。
43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8			・個人ファイルの持ち出しを禁止しています。 ・写真などの個人情報の取り扱いは事前に確認を取っています。	・個人情報の取扱いには十分に注意し、信頼を損なうことが無いよう努めます。内部研修で倫理綱領や行動基準の読み合わせをし意識向上に努めます。
44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	1		・絵カードや文字での表記等、個々に合わせた方法で対応しています。 ・保護者とは連絡帳や帰りのお迎えの際、必要に応じて個別に話を聞く等しています。	・今後も個々に合った方法を意識しながらコミュニケーションを深めてまいります。
45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	4		・まりふ祭りに参加して施設の認知度の向上を図っています。 ・ふれあい芸術展に利用児の作品を出展しています。	・当事業所内の行事に招待することは困難なため法人で行う行事等への参加の声かけ等に努めます。

非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	1			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8			<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月避難訓練を実施しています。</li> <li>・年1回引き渡し訓練を実施しています。</li> <li>・避難訓練は園だよりでのお知らせを心がけています。</li> </ul>	・園だよりでの報告が不十分であると感じた事があった為、今後は実施内容や児の様子なども入れより具体的な報告が出来ればと思います。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8			<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象となる児の保護者に症状や対応方法など確認しています。</li> </ul>	・現在対象児は在園するものの、発作はみられていません。いつ起きても対応できるよう、職員間で周知徹底を心がけます。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象児がいない</li> </ul>	・対象児がご利用になられた時は、適切に対応して参ります。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8			<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に火災、土砂、地震、不審者に対する避難訓練などを行っています。</li> </ul>	・避難訓練や引き渡し訓練、台風、積雪については伝えていますが、園全体の安全計画についての周知は十分とは言えません。保護者に紙面等で周知していくよう努めます。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練や引き渡し訓練、台風、積雪については伝えていますが、園全体の安全計画についての周知は十分とは言えません。保護者に紙面等で周知していくよう努めます。</li> </ul>
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒヤリハットが上がった場合は朝礼などで共有、今後の対策を話しています。書面でも回覧し周知しています。</li> </ul>	・再発防止に向けた対策と周知を徹底して参ります。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8			<ul style="list-style-type: none"> <li>・動画配信を見たり、内部研修での読み合わせ等の機会を設けています。</li> </ul>	・今後も積極的に研修への参加や動画、読み合わせ等をし、改めて学び、自分の行動を振り返る事で、虐待防止に繋げていけるよう努めます。

	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8		<ul style="list-style-type: none"><li>・計画に記載をし、計画説明の際に保護者にも身体拘束に当たる事を説明し了解を頂いています。</li><li>・身体拘束をした場合は理由と拘束した時間をケース記録に記載をしています。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・今後も身体拘束を行う際は記録を徹底するとともに、代替方法も検討していきます。</li></ul>
--	----	--	---	--	---	---